

めぐみの森だより 2025 年 8 月号



社会福祉法人 雲柱社 めぐみの森保育園

☎ 03-3480-4448

もう一度『平和』について考えてみませんか？

6 月 22 日～26 日まで 4 泊 5 日で「沖縄平和研修」に参加してきました。この研修は、雲柱社と同じ賀川豊彦が作った関西にある法人「イエス団」が、20 年前より実施している研修で、今でも戦争の爪痕が残る沖縄の各地を回りながら、平和について学ぶ研修です。

研修では、辺野古の工事現場を見に行ったり、集団自決をしたガマ(※1)を見に行ったり、実際に戦争を体験した方、沖縄で現在も基地と共に生活せざるを得ない現地の方に話を聞いたり、とても貴重な経験をさせていただきました。

3 日目に訪れた伊江島では、実際に戦争を経験し、その後、米軍軍用地とされた土地の返還を求める運動の先頭に立ち続けた阿波根昌鴻さんあはごんしやうこうと共に活動していた『謝花悦子さん』しゃはなえつこにお話を伺いました。年を重ねているため、繰り返し同じことを言うこともありましたが、「滞在中の食事はどうするのか、来てくれたのにもてなしを用意できていなく申し訳ない。」と私たちの食事の心配をする言葉、「今自分がこうしてられるのは、周りの方が理解してくれ支えてくれたおかげです。」と何度もお話ししてくださいました。この繰り返しされた言葉は、相手への思いやりと、周りへの感謝の気持ちであふれており、日々子どもたちに伝えている思いと通じるものがあり、戦争を経験し、今でもその中で必死に戦っている方の言葉に、平和の根底にあるものは変わらないのだなと改めて感じました。そして最後の別れ際には、それまでとは急に顔つきが変わり、「選挙に行きなさい。戦争をしない政治家を選びなさい。」と目を見開き、少し怖さを感じるほどの強いメッセージを伝えられました。

沖縄で話を伺った方、資料館の展示物、慰霊の石碑、どの場でも突き付けられたのは、「あなたは何を感じ、何を考え、何をしますか。」というメッセージでした。また、戦争は昔のことと平和な中でんびり生活していた私とは違い、現在も戦争と向き合いながら生活していることを感じさせるものとなりました。

この 4 泊 5 日の研修は、今まで観光で訪れていた沖縄とは全く違った表情の沖縄を知ることとなりました。平和を創り出すとはどんなことか、戦争を知らない私たちが、自分の言葉で語り合い、他人事ではなく自分事として考えていくことから始めたいと思いました。

記：園長 藤本 紘子

※1 自然にできた洞窟、戦時中は避難場所として使用していた。

※沖縄研修の報告を玄関に貼りだしますので、よかったらご覧ください。



《今月のおすすめ紹介》

訪れたことのある都道府県 NO. 1 は、ダントツの『沖縄』です。訪れた際には、必ず立ち寄るお気に入りのお店『The Sea』那覇の国際通りにある、沖縄の海水を削ったフルーツかき氷のお店です。沖縄の塩、ぬちまーすが入ったふわふわのクリームをたっぷりのせて食べるのが最高です。ちょっぴりお値段は張りますが、一度食べたらやめられません。プーレ、クリーム、フルーツコンポートを、カスタマイズできるのも楽しみのひとつです。沖縄を訪れる機会がありましたら、ぜひ一度訪れてみてください。

[the Sea | ハワイアンフルーツカフェ](#)

